

2022~2023年度 国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ

●会長 田中 和俊 ●副会長 高岡 和也 ●幹事 松元 まや ●編集 広報・雑誌・IT委員会 (公共イメージ)

【四つのテスト】 言行はこれに照らしてから ① 真実かどうか ② みんなに公平か ③ 好意と友情を深めるか ④ みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 社会奉仕フォーラム
RCC犬猫と共生できる社会を目指す会 代表 杉木 和子様

4月 母子の健康月間

前回例会出席率
56.25%

会長の時間

田中 和俊



イマジンロータリー！お伝えしましたとおり、林会員がお亡くなりになりました。ロータリー歴39年、2001年から2002年の第25代会長をお務めになりました。林先生と言えば、例会場でいつもニコニコしていらっしゃるお姿が印象的でした。加治木高校の先輩ということで、私もかわいがっていただきました。最近、例会にはご出席なされず、リモートで参加していただいたのが最後の例会出席となりました。奥様のお話によりますと、最近はお夫婦お二人でのんびりとお過ごしになられていたとのこと、これがこの先も長く続くのだと思っていたのですがとおっしゃっておられました。御霊のご平安をお祈りします。

2800人を対象にした調査で、そのまま運転をしていた人と運転をやめた人を6年後に調査すると、両者では要介護のリスクが2.09倍になったそうです。高齢者ドライバーが危ないというのもよく言われますが、警察庁の交通事故のデータを見ても高齢者ドライバーの事故が特別多いわけではないそうです。一番多いのは16歳から19歳、次に20歳から24歳で、85歳以上でやっと25歳から29歳と同じくらいだそうです。ましてや70歳代は30歳から60歳と変わらないですから、ぜんぜん大丈夫ですよ。道路の逆走やブレーキとアクセルの踏み間違いも認知症とは違うようです。単にうっかりしたか慌てた結果だそうです。高齢者の運転する車がコンビニに突っ込んだというニュースが大々的に報道されるので高齢者の事故件数が多いみたいですが、高齢者でない人の車もコンビニに突っ込んでいますし、なにか濡れ衣のような感じです。ただし飲んでる薬で頭がぼーとなることはありうるので、薬を飲んでるときは運転に気をつけたほうがよさそうです。薬による意識障害で、なにも覚えていないということはあるようです。今では自動ブレーキや前の車に付いていく追従システム、バックカメラ、全方位カメラ、ドライブレコーダーなどと最近の車はハイテクですから、運転を続けるには好条件がそろっています。とは言っても、子供の気持ちとしては親の運転は心配ですね。

先日から「70歳が老化の分かれ道～若さを持続する人、一気に衰える人の違い～」というタイトルの本のお話をしています。健康で長生きするにはどうしたら良いかというお話ですが、そこは70歳代の生き方が大切ですよという話です。

野田先生は、運転免許は返納してはいけなこともおっしゃっています。もちろん自分自身が運転は心配であれば返納するのがいいのですが、子供や周りから言われたからとか自主返納がいいことみたいな風潮は本当にそれでいいのかなという感じがします。運転をするということは元気な証拠だということです。特に地方の高齢者は運転しなければ生活にも支障がでますし、家にもこもることになるとすぐに要介護状態や認知症になってしまいます。車があれば買い物とかも行けますから元気です。ある研究によると、65歳以上の

肉を食べましようとも書いてありました。高齢になると、野菜中心の食事が身体にいいと考えている方が多いのですが、70歳以上の日本人の5人に1人がタンパク質不足だと言われています。この話は次回にしたいと思います。



スマイル・ボックス

たので、急遽スマイルします。皆様、体調に留意して、すこやかに過ごして下さい。

3月27日のスマイル 小計 1,000円 2022~2023年度 累計 571,125円

●下村 哲也君/本日、スマイルがないという連絡を受けまし

ロータリーソング:「四つのテスト」

職業宣言唱和:7

食事:「百万ドル食事」・「本日の演奏」

会長の時間:会長 田中 和俊君

会務報告:幹事 松元 まや君

1) 本日の配布 ①週報 (3/20日号、3/27日号)

②ロータリー奉仕デーチラシ

2) ロータリー奉仕デー海岸美化プロジェクトのご案内 (3/22FAX 済)

日時: 4月22日(土) 10:00~12:00

場所: 吹上浜「赤ファン海岸」

ご家族、ご友人も参加できます。1日保険に加入の為、参加者全員分の氏名、住所を事務局までお知らせください。

3) 小林ロータリークラブより、「子どもたちが抱える諸問題を考える」シンポジウム開催のご案内

日時: 4月12日(水) 14:00~16:00

会場: 小林市文化会館

参加無料、事前申込制。参加ご希望の方は、事務局までお

知らせください。

4) 次週 4/3 (月) 例会プログラム

社会奉仕フォーラム ゲスト卓話「RCC 活動報告」

犬猫と共生できる社会を目指す会かごしま 代表 杉木 和子様

例会終了後 定例理事会 社交室にて

出席報告:出席委員会

スマイルボックス:親睦委員会

卓話:PETS 報告 高岡 和也君

新入会員自己紹介 逆瀬川 勇君

次回例会 令和5年4月10日(月)

ゲスト卓話「話す力で、人生と仕事のステージを上げる！」
スピーチコンサルタント・フリーアナウンサー
重信 香織様

出席率	会員数	出席数	出席報告
第2082回例会	50名	27名	56.25%
前々回(3月13日)の補正	51名	27名	57.45%

第2082回例会記録 3月27日(月)

PETS報告

会長エレクト 高岡 和也



2023年3月11日(土)10時から17時まで、場所は宮崎観光ホテルにて国際ロータリー第2730地区会長エレクト研修セミナー(PETS)に参加してきましてので報告いたします。

第一本会議、第二本会議、分科会と3部構成になっており、まる一日かけてみっちり来期に向けての勉強をしてきました。ボリュームも多いため、とくに重要な部分を本日は抜粋してお話します。

まず第一本会議ですが、2023-2024年度ガバナーの池ノ上克(現ガバナーエレクト)の点鐘からスタートし、今期の山ノ内ガバナーより激励の言葉がありました。

重要な部分としては、やはり次年度の国際ロータリー会長の紹介と国際ロータリーテーマだと思えます。

23-24年度国際ロータリー会長は「ゴードン R マッキナリー氏」です。スコットランドのサウス・クイーンズフェリーロータリークラブの会員とのこと。

そして国際ロータリーテーマは「Create Hope In The World: 世界に希望を生みだそう」です。これは、ロシアのウクライナ侵攻や世界的な新型コロナウイルス感染症の広がり、各地を襲う地震や津波災害など、多くの人々が傷つき困難な場面に直面しており、いまこそ必要なものは「希望」であり「平和」であるという思いがあるそうです。

具体的には

1. メンタルヘルスに目を向けよう
2. ロータリーの継続と変化: ①ローターアクト、②女兒エンパワーメント、③DEI(ダイバシティ: 多様性・エクイティ: 公平・インクルージョン: 包摂)、④ポリオ根絶、⑤基盤の強化を挙げられています。

その中で特徴的なのが1.のメンタルヘルスです。ロータリーの世界で初めて出された言葉であり、現代社会を象徴するワードだと思います。災害や争い等はもちろん発展した現代社会でも重要な問題だとゴードン氏は考えておられます。近くにいる同僚や家族の日々の言動の中に起こる異変にいち早く気づき精神的なサポートや支援をしていくことが、最悪の事態を引き起こさないために必要

になっているとのことでした。

続いて、わが2730地区の2023-2024年度地区テーマですが、池ノ上ガバナーエレクトは「平和を求め、希望あふれる、明るいロータリーライフを進めよう」に決定されました。

RIテーマに習った地区テーマとなります。地区行動計画として

1. 継続と変化(これまでのリーダーによって示された活動を継続し、前へ進めましょう)

- ①ローターアクトクラブとの協力体制の強化
- ②女兒のエンパワーメント(シェカールメータ会長年度の活動、女兒の可能性を信じ教育環境や社会制度を整備)
- ③DEIの推進(ジェニファージョーンズ会長によって広められた。多様性に富むクラブ組織の基盤をつくりましょう)
- ④ポリオ根絶
- ⑤ロータリーの行動計画を実践する(クラブで行動計画をたてましょう)

2. メンタルヘルスへの取り組み

同僚や家族、親しい人に異変を感じたら勇気をもって精神的な支援の手を差し伸べましょう。

その後のパートは、地区の部門長や委員長の方々から説明と研修がありました。

共有したい部分といたしましては、ロータリー財団部門のパートでの地区補助金に関する事です、山ノ内ガバナーが補助金を使ってどんどん社会奉仕事業をするべきだと、ここ最近地区補助金の申請件数が激増してしまい、審査基準が厳しくなるそうです。なにかを施設などに寄贈する場合には必ずロータリーマークを入れるようにと指導がありました。ロータリーが何をしているのかの公共イメージアップにつなげるのが大事とのこと。

それと米山記念奨学部門です。米山奨学金は日本独自の奉仕活動で、日本のロータリーアンが全地区合同プロジェクトとして行っている素晴らしい活動なので是非寄付金の目標達成をお願いしたいとのこと。目標額は普通寄付5,000円、特別寄付1万の合計一人15,000円になります。

地区研修協議会日程

2023年5月14日(日)宮崎シーガイア

貸し切りバスを準備する予定ですので、次年度理事役員・各委員長の方は是非とも参加をお願いします。

次年度ガバナー公式訪問の日程と要項について

2023年8月7日(月曜)の予定

会長・会長エレクト・幹事との懇談会 11:15~12:15

例会 12:30~13:30

記念写真撮影 13:30~13:50

クラブフォーラム 13:50~14:40

クラブフォーラムについて

- ①クラブ奉仕への取り組み状況と意識について
- ②クラブの強みと弱み(クラブが抱えている問題)について

上記2つのことに対して2名の会員が発表

いよいよ次年度が近づいてきました、もちろん今期のラストスパートもですが次年度もどうかご協力をお願いいたします。

新入会員自己紹介

逆瀬川 勇



今日は、私の為に、自己紹介の機会を頂きありがとうございます。まずは、鹿児島中央ロータリークラブに入会させて頂き、ありがとうございます。

私は大隅半島の日本一星が綺麗な町と言われた事がある輝北町で生まれました。東京で建材メーカーに勤めていましたが、28歳の春、鹿児島で鹿児島の為の住まい造りをする会社を作ろうと決意し、私と妻、3歳の娘を連れて鹿児島にIターンして来ました。4月に帰って来てから、部屋探し、就職先探しです。住所不定、無職の状況です。この状況、不安定ではありましたが、ワクワクしていた気がします。

何とかアパートも借りられ、不動産会社の大東ハウスに就職しました。そこで思いの他、成果が上がり、6か月後には友人2人と会社を設立する事となりました。1978年・昭和53年10月28日に三洋ハウス株式会社を設立し、まず不動産仲介業から始め、初年度から黒字発進することが出来ました。設立当初7坪だった事務所は、1年後20坪の

事務所へ移動、7年後には現在の本社ビルがあるところの2階建店舗を購入し、移転しました。紆余曲折がありながら2017年7階建ての本社ビルを建て、現在5年が経過致しました。今年10月で45周年を迎えることとなります。

対外活動と致しましては、31歳の時、鹿児島を良くしたいという思いから、J C鹿児島青年会議所に入会し、教育開発委員会、地域開発委員会の委員長も務め、積極的に活動しました。今となつては、青春の思い出でしょうか。

J Cを40歳で卒業した後は、鹿児島法人会(会員3800名)の新栄支部長、組織委員長を務め、最後は副会長を務めて役職を下りました。これも楽しい思い出がいっぱいです。50歳の頃、一般社団法人九州住宅産業協会に入会し、鹿児島県支部長兼副会長を務めていましたが、鹿児島を活性化する為には、独立した方が良くと考え、2015年4月、九住協・全住協のご指導・ご協力を得て、一般社団法人鹿児島県住宅産業協会(会員80社)を設立し、理事長を務めています。また、15年位前、「自分の国は自分で守る」べきだ、と思い、憲法9条改正を目指している日本会議に入会。1年前、ウクライナ戦争が始まり、世の中がようやく国防の大事さが分かってきつつあります。今、「日本会議鹿児島」の理事長を務めています。この40数年間、鹿児島を良くしようという思いを少しでも実現出来たのでは、と思っています。

現在、三洋ハウス株式会社は、住宅ビルダーとして活動、三洋ビルディング株式会社が、ビル・マンション・太陽光発電所を所有、三洋開発株式会社が入居住宅の保有、不動産仲介業をおこなっています。社内に、長男・次男・次女が勤めていますので、徐々に権限移譲を行っているところです。

私の習慣は、朝の筋トレです。腕立て伏せ150回、腹筋150回、握力150回、ダンベル100回、懸垂20回、それに30~40分のジョギングをほぼ毎日やっています。趣味は、山登り。昨年秋から開聞岳、高千穂の峰、韓国岳、こしき岳、白島山、高隅山に登りました。登りは苦しいですが、大自然にふれる楽しさが爽快です。

現在人生100年時代と言われています。私はあと30年もあります。仕事に遊びに社会貢献にと、いろんな事に挑戦して参りたいと思っています。皆様、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

ご清聴、ありがとうございました。